

【国家総合職セミナー】

本試験を勝ち抜くための模試活用法

担当 TAC 国家総合職 担任 山下

1 国家総合職試験⇒択一試験では決まらない???

⇒されど…

国家総合職試験合格のためには？

合格最低点(平成 24 年本試験)

	法律	経済	政治国際
1 次(標準点)	223	207	244
最終(標準点)	606	593	604

2 次試験で専門記述が 60% 得点できて、その他が平均的な得点だった場合に必要な 1 次の点数は？(平成 24 年本試験)

	法律	経済	政治国際
専門記述(粗点)	211 (36)	194 (36)	194 (36)
政策課題論文(粗点)	67 (6)	67 (6)	67 (6)
人物試験(C 評価)	98 (C)	98 (C)	98 (C)
一次試験の必要点	230	234	245

では上の点を取るために 1 次の粗点は何点必要か？ () は標準点

法律

基礎(40 満点)	20(74)	21(79)	22(83)	23(87)	24(91)	25(95)	26(99)
専門(40 満点)	31(156)	30(151)	30(151)	29(145)	28(140)	27(135)	27(135)

経済

基礎(40 満点)	20(74)	21(79)	22(83)	23(87)	24(91)	25(95)	26(99)
専門(40 満点)	32(162)	31(157)	30(152)	29(148)	28(143)	27(139)	27(139)

政治国際

基礎(40 満点)	20(74)	21(79)	22(83)	23(87)	24(91)	25(95)	26(99)
専門(40 満点)	29(173)	28(167)	27(161)	27(161)	26(155)	25(150)	25(150)



択一でキチンと点を取ることができれば、2 次での上積みが低くてすむ



最低目標：基礎能力試験 50%・専門試験 75%・専門記述 60%

2 模試三原則

①模試でたくさん失敗せよ！

②模試の後には2回復習せよ！

③本試験に向けて模試を位置づけせよ！

①模試でたくさん失敗せよ！

⇒本試験で失敗しないために、自分が犯しやすいミスを集積させる

ex. 数的処理でできもしない問題に拘ってしまい時間をなくした
解いていく順番を間違えた・時間配分を間違えた
集中力を失いミスを連発した

②模試の後には2回復習せよ！

⇒模試終了直後の復習・・・本来であれば解けるはずの問題を洗い出して復習

結果受け取り後の復習・・・自分が間違えた問題のうち、正解率の高いものにつ
つき、自分は解けないものかを検証する

③本試験に向けて模試を位置づけせよ！

⇒自分の合格スケジュールを立てて、その中に模試を位置づける

模試を自己目的化しない

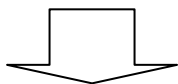
⇒自分がどこで点を取るのかを公開模試で確定させて、本番に活かす

×模試でよい点を取るために急仕上げて勉強するのは意味がない

3 平成 25 年 T A C ・ W セミナーの公開模試

第 1 回択一模試：3 月 3 日(日)

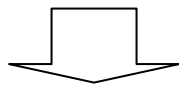
第 2 回択一模試：3 月 31 日(日)



以上の模試をベースに、4 月 28 日の本番に向けて、**自分がこれから残された時間でやるべきことを明確にして、直前期の勉強をやっていく**

第 1 回論文模試：3 月 17 日(日)

第 2 回論文模試：4 月 14 日(日)



以上の模試では、**自分が準備できている科目の精査を行い、1 次試験と 2 次試験の間の 4 週間でやるべきことを明確にする**

このような形で、模試を有効に活用し、本試験突破のアイテムとして役立ててください。頑張りましょう！